

平成 30 年度横浜国立大学入学者選抜における変更について（予告）

このことについて、**教育学部**（一般入試・AO入試・推薦入試）および、**理工学部**（私費外国人入試（YGEP-N1 渡日前入試））において、次のとおり変更します。

1. 教育学部

(1) 教育学部の募集人員を以下のように変更します。

入学者選抜種別	平成 29 年度募集人員		平成 30 年度募集人員
一般入試	160 人		134 人
AO 入試	30 人		30 人(変更無し)
推薦入試（全国枠※）	28 人		54 人
推薦入試（地域枠※）	12 人		12 人(変更無し)
合計（入学定員）	230 人		230 人(変更無し)

(2) 一般入試（受験科目等詳細は 2 ページ）

受験者全員に面接試験（集団）を課し、また、筆記試験は総合問題から小論文（教育課題論文）に、試験内容を変更します。

- ① 人間形成コース、教科教育コース志願者の個別学力検査等では、小論文、音楽の実技、美術の実技、体育の実技から 1 教科選択となります。
- ② 特別支援教育コース志願者の個別学力検査等は小論文となります。

(3) AO 入試（受験科目等詳細は 3 ページ）

出願要件を「小学校教員になろうとする強い意欲を有し、合格した場合は入学することを確約できる者」とします。

また、新たに人間形成コースでの募集を開始します。

(4) 推薦入試（出願要件および受験科目等詳細は 4 ページ）

※推薦入試「地域枠」には、所定の要件を満たした上、志願者及びその父母又はこれに準ずる者が出願時に神奈川県内に在住する者が出願できます。「全国枠」には在住地域に制限を設けず、所定の要件を満たした者が出願できます。

- ① 全国枠の募集において、コース・専門領域ごとの募集を行います。出願要件は、学校長が人物および能力等に「学校教育における専門領域に関わる内容に関して強い興味・関心を有すると認めることができる」と責任を持って推薦できる者としてします。
専門領域「音楽」では、実技試験を課します。また、「英語」、「美術」、「家庭科」の各専門領域については、出願書類に要件を設定します。
- ② 地域枠において、特別支援教育コースの募集を開始します。
- ③ 全国枠と地域枠を併願し、全国枠で合格した者は、地域枠の合否対象から除外します。

2. 理工学部（出願資格等詳細は 5 ページ）

機械・材料・海洋系学科 私費外国人留学生入試「YGEP-N1 渡日前入試」

出願資格である「日本留学試験」について、平成 29 年（2017 年）6 月の実施試験とし、その試験成績の合計得点が 8 割以上である者に変更します。

平成 30 年度横浜国立大学入学選抜における変更について（予告）

学部名 教育学部 一般入試

学科・課程等名 (募集人員)		選抜方法 (募集人員)		大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等教科・科目名等	
30年度	29年度	30年度	29年度	30年度	29年度	30年度	29年度
学校教育課程	学校教育課程			教科	科目	(注2)	
人間形成コース 教科教育コース (118)	人間形成コース 教科教育コース (142)	一般入試 (前期) (118)	一般入試 (前期) (142)	国語 「国語」 地理歴史 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 公民 「倫理、政治・経済」 理科 ①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2 ②「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1 ③「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2 及び「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1 ④「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2 数学 「数学I・数学A」と	「国語」 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から1又は2科目 「倫理、政治・経済」 ①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2 ②「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1 ③「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2 及び「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1 ④「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2 「数学I・数学A」と	小論文、音楽の実技、美術の実技、 体育の実技から1教科【200点】 面接【200点】	総合問題、音楽の実技、美術の実技 体育の実技から1教科【400点】
特別支援教育コース (16)	特別支援教育コース (18)	一般入試 (前期) (16)	一般入試 (前期) (18)	外国語 「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1 【900点】（従来通り）	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1 【900点】（従来通り）	小論文【200点】 面接【200点】	総合問題【400点】

注1 センター試験の利用教科・科目の選択方法は変更なし。

注2 (1) 人間形成コース、教科教育コース志願者の個別学力検査等では、小論文、音楽の実技、美術の実技、体育の実技から1教科選択させる。

(2) 合格者の選抜は、選択する試験科目ごとに行う。実技試験の合格者は各8名以内とし、入学後の専門領域には直結しない。

(3) 「小論文」の内容は、以下のとおり。

小論文（教育課題論文）：教育に関する日本語の文章ははじめ絵・図・表などの読み解き、あるいはそれらに基づいた文章の作成などにより、読解力・文章力・論理的思考力などの教員になる上での基礎的な資質を評価する。（なお、設問によっては、一部に英文を含むこともある。）

(4) 高い学力を有し、かつ、教員になるという意志が強く、教員になる上での資質の高い学生を選抜するため、受験者全員に面接試験（集団）を課す。

平成 30 年度横浜国立大学入学者選抜における変更について（予告）

学部名 教育学部 AO 入試

学科・課程等名 (募集人員)		選抜方法 (募集人員)		大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等教科・科目名等	
30年度	29年度	30年度	29年度	30年度	29年度	30年度	29年度
学校教育課程(注3)	学校教育課程			教科	科目	(注5)	
人間形成コース 教科教育コース (30)	人間形成コース (0)	AO入試 (30)	AO入試 (30)	国語	「国語」	(注5)	
	教科教育コース (30)			AO入試 (30)	外国語		
				地理歴史 公民 理科	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から1又は2科目 「倫理、政治・経済」 ①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2 ②「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1 ③「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2 及び「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1 ④「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2	地理歴史・公民から2科目の場合、理科は①又は② 地理歴史・公民から1科目の場合、理科は③又は④	
				数 学	「数学I・数学A」と 「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1		
				外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1 【900点】(従来通り)		
				地理歴史・公民から1科目の場合 [5教科7科目] 又は [5教科8科目] 地理歴史・公民から2科目の場合 [5教科7科目] 又は [5教科8科目] 又は [6教科7科目] 又は [6教科8科目]			
						第1次選抜 書類審査(自己推薦書(「学修計画」を含む)、調査書、課題レポート)、小論文 第2次選抜 プレゼンテーション及び個人面接 最終合格者決定 大学入試センター試験の得点(900点満点中570点以上)の者を最終合格者とする。	第1次選抜 書類審査(自己推薦書、調査書、課題レポート)、小論文 第2次選抜 個人面接及び集団面接 最終合格者決定 大学入試センター試験の得点(900点満点中570点以上)の者を最終合格者とする。

注3 新たに人間形成コースでの募集を開始する。

注4 (1) 出願の【要件】を変更する。

従 来: 「学校教員になろうとする強い意欲を有し、合格した場合は入学することを確約できる者」
H30以降: 「小学校教員になろうとする強い意欲を有し、合格した場合は入学することを確約できる者」

(2) 入学手続者数が募集人員に満たなかった場合は、前期日程の合格者で補充する。

注5 (1) 「小論文」・・・附属小学校で撮影した授業風景のビデオに基づいて課題を与え、論述する。

(2) 「プレゼンテーション及び個人面接」・・・高校時代までの体験的活動等や、試験時に示した課題に対してプレゼンテーションを課し、引き続き、個人面接を実施する。

平成 30 年度横浜国立大学入学者選抜における変更について（予告）

学部名 教育学部 推薦入試

学科・課程等名 (募集人員)		選抜方法 (募集人員)		大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等教科・科目名等	
30 年度	29 年度	30 年度	29 年度	30 年度	29 年度	30 年度	29 年度
学校教育課程 (注6) (注9) 人間形成コース (教育基礎・心理発達：各4、 日本語教育：2 計10)	学校教育課程 人間形成コース 教科教育コース (26、領域指定なし：10、 理体技家：各4)	推薦入試 (全国枠) (10)	推薦入試 (全国枠) (26)	課さない	課さない	小論文 個人面接 (従来通り)	小論文 個人面接
教科教育コース (国社数理英音美体技家：各4 計40) (注7) (注8)		推薦入試 (全国枠) (40)		課さない		小論文 個人面接 音楽選択者のみ実技試験 (注7)	
特別支援教育コース (4)	特別支援教育コース(2)	推薦入試 (全国枠) (4)	推薦入試 (全国枠) (2)	課さない	課さない	小論文 個人面接 (従来通り)	小論文 個人面接
人間形成コース 教科教育コース 特別支援教育コース(12) (注9)	人間形成コース 教科教育コース(12) 特別支援教育コース(0)	推薦入試 (地域枠) (12)	推薦入試 (地域枠) (12)	課さない	課さない	小論文 個人面接 (従来通り)	小論文 個人面接

- 注6** 全国枠で募集するコース・専門領域への出願要件は、学校長が人物および能力等に「学校教育における専門領域に関わる内容に関して強い興味・関心を有すると認められることができる」と責任を持って推薦できる者とする。且つ「英語、美術、家庭科」については、以下の要件も満たすこと。
- ・「英語」を志願する者は、外部試験のスコア証明書原本（英検、TOEFL (iBT、PBT)、TOEIC、IELTS (Academic Module)、GTEC のいずれか1つ 出願時から2年前以内)を必ず提出すること。
 - また、英語に関する学内外での活動（海外研修・英語ディベート入賞など。）経験がある場合はその証明書（様式任意 学校長印の押印が必要）を提出すること。 ※スコア証明書原本は面接終了後に返却する。
 - ・「美術」を志願する者は、本人が高校時代に行った美術活動に関するファイル1冊及び、本学所定の活動証明書によりその成果を証明できるものを提出すること。
 - ・「家庭科」を志願する者は、自分の現在の生活を振り返り、家族・家庭や衣食住に関する課題を設定しレポートにまとめて提出すること。なお、レポートには課題設定の理由・課題解決の方法・結果・考察を含む（A4用紙使用、字数制限なし）。
- 注7** 全国枠教科教育コース・専門領域「音楽」に志願する者に対しては、聴音の実技試験を行う。
- 注8** 全国枠教科教育コース・専門領域「社会」に志願する者に対しては、個人面接時に、指定文献に関する内容について質疑を追加して行う。
全国枠教科教育コース・専門領域「美術」に志願する者に対しては、個人面接時に、出願時に提出した美術活動に関するファイルの内容について質疑を追加して行う。
全国枠教科教育コース・専門領域「家庭」に志願する者に対しては、個人面接時に、出願時に提出したレポートの内容について質疑を追加して行う。
- 注9** 地域枠において、特別支援教育コースの募集を開始する。
- 注10** 全国枠と地域枠を併願し、全国枠で合格した者は、地域枠については合否対象から除外する。地域枠の合格者のコース・専門領域は、入学後に決定する。

平成 30 年度横浜国立大学入学者選抜における変更について（予告）

学部名 理工学部 YGEPN-1 渡日前入試

学科・課程等名		選抜方法 (募集人員)		大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等教科・科目名等		出願資格の一部変更	
30 年度	29 年度	30 年度	29 年度	30 年度	29 年度	30 年度	29 年度	30 年度	29 年度
機械・材料・海洋系学科 (材料工学 EP、海洋空間の システムデザイン EP) (変更なし)	機械・材料・海洋系学科 (材料工学 EP、海洋空間の システムデザイン EP)	YGEP-N1 (渡日前入試) (機械・材料・海洋系学科で行う YGEP-N1 (渡日前入試) と合わせて 2 名) (変更なし)	YGEP-N1 (渡日前入試) (機械・材料・海洋系学科で行う YGEP-N1 (渡日前入試) と合わせて 2 名)	なし (変更なし)	なし	インターネット面接 (変更なし)	インターネット面接	平成 29 年 (2017 年) 6 月実施の 日本留学試験 を日本国外で受験 し、 合計得点が 8 割以上 であ り、かつ以下の要件を満たして いる者 出題言語：日本語 受験科目：日本語 数学 (コース 2) 理科 物理と化学	平成 28 年 (2016 年) <u>6 月実施又は 平成 28 年 (2016 年) 11 月実施の 日本留学試験</u> を日本国外で受験 し、かつ以下の要件を満たしてい る者 出題言語：日本語 受験科目：日本語 数学 (コース 2) 理科 物理と化学